



●鮮度がよく、臭みのないヘナをお届けします

マハラニのヘナは、ヘナの産地、ラジャスタン・ソジャットにて、ヘナの収穫期に、現地企業と共同で、ヘナの葉を買い付け、独自に粉末化、そのまま新鮮な状態でアルミパッケージしているため、混ぜ物などの心配が一切なく、鮮度がよい状態の 100% ピュアなヘナを皆様にお届けしています。

マハラニ ヘナには「石臼挽き」と「機械挽き」があります。

■インド伝統の石臼挽きヘナ



低温石臼挽きヘナは世界でも当社だけが製品化。アーユルヴェーダ經典に「ヘナの葉は石臼で挽く」と記載があり、石臼挽きによって成分は破壊されずに温存されると考え、石臼にこだわりました。

石臼挽きヘナは染まりがよく、鮮度も良好で、ヘナ特有の匂いが控えめです。またお湯（50～60度）溶かしでダマにならず、よく練りますと「ヌメリ」が出て、髪に塗りやすくなります。

石臼挽きヘナは、50度～60度のお湯で溶かし、1時間程度寝かせてから、再度、湯銭して人肌程度に暖めてから髪に塗ります。寝かし時間は、最高3時間までにします。

石臼挽きヘナの場合は、それ以上、寝かせますと、ヘナのヌメリが減るため、塗りにくくなります。

逆に、石臼挽きヘナのヌメリなどを楽しむためには、溶かしてから暖かいうちに、10分～15分で髪に塗ることも可能です。ただし、この場合は、通常より、髪への置き時間を少し長めにしてください。

※ヘナをする前にオイルで頭皮マッサージをしておくと、仕上がりが向上、頭皮のケアにも。（裏面、参照下さい）



見事なこの粘りが秘訣！

■ハケで溶かして塗る方はファイン粉末か、機械挽きを！

●ファイン粉末：機械挽き後、100メッシュにて究極の目の細かさを実現。原材料となるヘナの葉は石臼挽きヘナと同じものを使用。

インドの工業規格、「良質なヘナ」として、「繊維質が10%未満であること」という定義があります。ヘナの茎部分、ヘナの葉の葉脈部分は、硬い塊としてヘナ粉末に残されており、繊維質が多く含まれると、ペーストから滑らかさが失われます。これらの繊維質は100メッシュの目の細かい布の上からヘナを人の手によって通すことで取り除くことができ（100メッシュをかけるのは機械装置では現時点では困難）、これにより木目細かく滑らかなペーストに仕上がります。ファインは繊維質が極めて少なく、目の細かさが特徴で、溶かしてとても滑らかなペーストに仕上がります。数時間から一晩寝かせていただけます。一般的に、寝かし

時間が長ければ長いほど、ヘナ特有の匂いが強くなっていく傾向があるので、最短では、50度のお湯で溶かし1時間程度馴染ませてから、湯銭して人肌程度に温めていただきお使いください。

●機械挽き：通常、ヘナは高速粉末化装置を使用し粉末化（機械挽き）します。機械挽きの特徴は肌理の細かさです。マハラニの機械挽きの製品も、機械挽きした後、間を空けることなくパッケージしておりますので、より鮮度が高く、臭みが少ない状態の商品です。

■収穫したてのヘナの鮮度を保つために真空パック

現地にて、提携企業の協力のもと、真空パック装置と、真空パック用のパッケージを調達。（日本では簡単に手にはいるような製品もインドでは一苦労です。）ヘナはインドでは、単に白髪染めやトリートメントとしてでなく、地肌にとってもよいハーブ、美しい髪が生えると、女性たちに愛され、使われ続けてきたハーブです。ヘナで白髪を染める、髪をトリートメントする、そして、髪を洗う・・・そんなトータルなヘアケアに、ぜひ、マハラニヘナをお役立てください。

●「マハラニ ヘナ ファイン粉末」 100g...¥1,200

●「マハラニ ヘナ」 100g...¥1,080



マハラニヘナの製造



マハラニヘナ真空パック中



マハラニヘナの製造



元のヘナ葉 工程1: 砂分除去 工程2: 風飛ばし 工程3: 第一選別 工程4: 第三選別